

財務会計Ⅱ

教 科	商 業	単位数	4	学 科 ・ 学 年 ・ コー ス	総合ビジネス科 3年生 (会計コース)
使用教科書	財務会計Ⅱ		副教材等	全商会計実務検定試験テキスト 財務会計論 全商会計実務検定試験テキスト 財務諸表分析	

◇ 学習の到達目標 ◇

- ①財務会計に関する知識と技術を習得させ、経済社会における会計責任が果たす重要性について理解させます。
②会計情報を利害関係者に提供し活用する能力と態度を育てます。

◇ 科目の特色 ◇

財務諸表の基礎、貸借対照表に関する会計、外貨建会計、本支店会計、企業の結合、グループ企業の会計、キャッシュ・フロー会計に関する会計処理の基礎的・基本的な内容について学習します。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	1. 財務諸表の基礎 2. 貸借対照表に関する会計 3. 外貨建会計	<ul style="list-style-type: none"> ・財務諸表の概要を理解する。 ・資産・負債・純資産の会計について理解する。 ・外貨建取引とその会計処理について理解する。 ・為替換算と為替予約について理解する。 【前期中間考査】
7 9	4. 本支店会計 5. 企業の結合 6. グループ企業の会計 7. キャッシュ・フロー会計	<ul style="list-style-type: none"> ・本支店合併の財務諸表について理解する。 ・企業結合の目的や種類、会計処理の方法を理解する。 ・吸収合併、株式交換・移転の概要と会計処理を理解する。 ・連結財務諸表の作成および手続き方法について理解する。 ・キャッシュ・フロー計算書の作成および手続き方法について理解する。 【前期期末考査】
10 12	8. 財務諸表分析の理論	<ul style="list-style-type: none"> ・財務諸表の種類や入手方法について理解する。 ・財務諸表分析の目的と方法を理解する。 ・企業管理と株主のための分析方法を理解する。【後期中間考査】
1	9. 財務諸表分析の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・企業間比較、期間比較を行い、分析する。 【後期期末考査】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	新しい分野の会計に関心を持ち、その基本的かつ実践的な知識と技術の習得を目指して意欲的に取り組むことができるか。
思考・判断・表現	計算や会計処理を行う根拠についてなど自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切な判断をすることができるか。
技能	ビジネスの諸活動を計数的に理解し、適切な処理法を身に付け、それを分かりやすく説明することができるか。
知識・理解	新しい分野の会計に関する知識を身に付け、新会計基準や税法の基本的な考え方・処理法などを理解しているか。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- ①授業中における学習態度 ②課題やノートなどの提出物 ③定期考査
④授業プリント ⑤検定試験の取得

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決めます。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

「財務会計Ⅱ」の内容は難しいですが、大企業における会計処理について学習します。国際会計基準等についても学習することで、世界の会計基準を知ることができます。